

No.40 2025年 8月 31日			
三位一体後第十一主日礼拝			
説教 『神の愛は苦しみの中にもある』			
吉丸初美師			
司会 高橋圭子さん			
奏楽 自動演奏機			
招詞 I ペトロへの手紙 1章3～9節			
主の祈 (564)			
讃詠 5 4 6			
交読詩編 詩 119 編 49～56節			
祈禱			
讃美歌 21－1 6 0			
使徒信条 (566)			
聖書 ヨブ記 23章			
説教 (旧約聖書口語訳724頁)			
『神の愛は苦しみの中にもある』			
祈禱			
讃美歌 21－4 4 5			
献金			
感謝			
報告			
頌栄 5 4 1			
祝禱			
後奏			
次週の礼拝 (三位一体後第十二主日礼拝)			
説教 『イエス・キリストの名によって』			
使徒行伝 3章1節～10節／詩篇119			
招詞 マタイ福音書 7章33～35節／ 57～64節			
讃美歌 546、21－149、21－446、540			
礼拝当番			
今週 31日 司会 高橋圭子さん			
次週 7日 司会 山根眞三さん			
会堂清掃奉仕 9月7日(日)			
コーヒータイム後に行ないます。			

本日の集会						
★教会学校	午前9時45分					
★コーヒータイム	礼拝後～					
それぞれの思いを語りあいましょう。						
今週の集会/スケジュール						
❖めぐみ幼稚園二学期始業式 9月1日(月)10時						
子どもたちの歩みをお祈りください。						
S広島拘置所教誨奉仕 9月3日13時30分～16時						
施設にある方々の信仰生活を覚えてお祈りください。						
❖めぐみ幼稚園礼拝 9月5日(金)10時30分～						
★広島朝禱会 9月6日(土)8時20分～9時30分						
毎月第一土曜日 場所:カトリック幟町教会						
教派を超えて、共に祈りませんか						
ご参加をお待ちしています。						
次週以降のスケジュール等						
★9月定例教会役員会 9月7日(日)礼拝後						
役員の働きと健康を覚えてお祈りください						
★広島キリスト教信徒会理事会 9月8日(月)11時～						
於:広島復活教会						
★広島西分区牧師会 9月9日(火)15時～17時						
呉平安教会で行ないます。						
★聖書を読む会 9月9日(火)10時30分～12時						
創世記 天地創造物語では様々な意見が出ました。						
その中に表れる神の御心を受け取りたいと思います。						
聖書の御言葉が身近に感じ取られる時間です。						
是非一度参加されてみてください。						
◎夏期特別献金◎						
神様の恵みを感謝して、感謝と祈りの中に						
夏期特別献金を捧げましょう。						
目標額 118,500円						
先週の集会	男	女	計			
教会学校	0	0	0			
主日礼拝	1	5	6			
聖書を読む会	2	2	4			
レコードコンサート	5	5	10			

◇今週の説教(三位一体後第十二主日礼拝)			
『神の愛は苦しみの中にもある』 ヨブ記 23章			
人がいるところにはどこにもある問題は、何故正しい人がこの世で苦しみ悩まなければならないのかという			
ことではないでしょうか。しかも理由がわからず、悲惨なことが身に起こるのか。その様な人生に果たして意味などあるのかと考えます。もしかしたらこの世界そのものが不条理にできていて、正義の神などいないのではないかとも思います。世界中で起こっているジェノサイドや分断を何故やめないのであるのか。戦地では多くの民間人が毎日命を落とし死におびえ飢餓状態にあります。神は本当におられるのか			
何故沈黙されているのか、という受け入れがたい状況の中に私たちは生きています。ヨブはイスラエル人ではなく異邦人でした。しかし神は「全き正しい人、神を恐れ、悪に遠ざかる者」と評価しました。彼は多くの財産と幸せな家族を持っていました。ところが、ある日突然全てを失ってしまったのです。「なぜこんなことが？」ヨブは理由を知りません。その思いがけない苦難は、神とサタンの間で交わされたヨブの信仰を試す出来事でした。神は、ヨブの信仰を証明するために試みを許されました。ヨブは始め信仰を保ちながらやがて絶望の中で叫びます。そして、神を探し求め続けました。しかし、神は沈黙して、不在感が漂います。彼はそれでも神を探し続けました。疑いながらもなお求める信仰です。私たちも神を見ることはありません。しかし、神は私たちの道をご存じで、沈黙の中でも働いておられます。ですから私たちの歩みにはどのようなものであっても意味があります。神が沈黙している時でも神の言葉に立ち続けるヨブの信仰を求めたいと思います。ヨブ記は単なる「答えの書」ではなく「問いの書」「格闘の書」と言われます。神の沈黙は私たちに考えさせ神との信頼関係を培う間なのではないでしょうか。そこに信仰が現れるようです。			